

平成27年12月9日
動物衛生課

【OIE情報】台湾における高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生情報（続報）

台湾における高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせします。本報告は2015年1月12日付けの雲林県及び屏東県における発生報告の続報（続報37）です。

【出典】

OIEウェブサイト（2015年12月8日付け）

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=19227

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：4件（続報37）
- ・血清型：H5N2（高病原性）
- ・発生日：2015年11月16日～11月24日
- ・臨床徴候あり
- ・OIEへの報告日：2015年12月8日

【発生状況】

- ・11月16日：屏東県（へいとうけん） 長治郷（ちょうじきょう）の処理場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
地鶏	2,019	138	138	1,881	0

- ・11月17日：花蓮県（かれんけん） 花蓮市（かれんし）の処理場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
地鶏	59	4	4	55	0

- ・11月23日：屏東県 長治郷の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
地鶏	21,000	10,440	10,440	10,560	0

- ・11月24日：屏東県 万丹郷（ばんたんきょう）の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
あひる	3,800	2,197	2,197	1,603	0

【疫学情報】

- ・ 感染源：不明又は調査中
- ・ 異常な死亡率が屏東県の2戸の家きん農場及び屏東県、花蓮県の2戸の処理場で確認され、診断のために検体を家畜衛生試験所（AHRI）へ送付したところ、AHRIにおいてH5N2亜型の高病原性鳥インフルエンザであると確認。
- ・ これらの農場及び処理場は移動制限下に置かれ、感染農場及び処理場の全ての動物を淘汰後、清掃及び消毒を実施。
- ・ 感染農場及び処理場の半径3 km以内にある家きん農場は、3か月間強化サーベイランス下に置かれる。

【対応】

- | | |
|--------------|---------------|
| ・ 国内における移動制限 | ・ スクリーニング |
| ・ 施設等の消毒 | ・ 隔離 |
| ・ 淘汰 | ・ ゾーニング |
| ・ ワクチン接種禁止 | ・ 患畜を治療対象としない |

【診断】

- ・ 診断場所：家畜衛生試験所（国立研究所）
- ・ 診断法：遺伝子配列確認：陽性（2015年11月19日、11月26日、11月27日）
RT-PCR：陽性（2015年11月18日、11月25日、11月26日）